



平成 18 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 リオン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 井上清恆  
 (コード番号 6 8 2 3 東証第 2 部)  
 問合せ先 取締役管理統括部長  
 清水健一  
 (TEL.042-359-7099)

### 平成 18 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 2 月 3 日開催の取締役会において、平成 17 年 5 月 18 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	19,000	700	370
今 回 修 正 予 想 ( B )	19,000	1,050	630
増 減 額 ( B - A )	-	350	260
増 減 率 ( % )	-	50.0	70.3
前 期 実 績 (平成 17 年 3 月期)	18,540	672	354

2. 平成 18 年 3 月期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	16,280	570	300
今 回 修 正 予 想 ( B )	16,280	800	450
増 減 額 ( B - A )	-	230	150
増 減 率 ( % )	-	40.4	50.0
前 期 実 績 (平成 17 年 3 月期)	16,103	470	270

### 3. 修正の理由

平成 18 年 3 月期の売上高につきましては、補聴器事業、医用検査機器事業において当初予想を若干下回るものの、音響・振動計測器事業、微粒子計測器事業において当初予想を上回ると見込まれることから、全体の売上高では、ほぼ当初の予想どおりとなる見通しであります。

収支につきましては、第 4 四半期においてテレビCMの実施による広告宣伝費用の増加を予定しておりますが、すべての事業セグメントにわたる原価低減施策や、積極的な経費節減策を実施した結果、経常利益、当期純利益共に当初の業績予想を上回る見込みであります。

\* 上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以上